

事業番号	09 04 25	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	酪農生産性向上対策事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持つ信州農畜産物の生産			実施期間	H26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>○新鮮・安全でおいしい長野県産牛乳を県民に提供するため、健康的な乳用牛から品質の高い生乳が生産されている。</p> <p>○持続的な酪農経営を展開するため、乳用牛の健康管理に基づく繁殖管理により、高能力後継牛の生産や受精卵移植による和子牛生産が効率的に行われ、収益性の高い酪農経営が実践されている。</p>
------	--

現状(予算編成時)	<p>○生乳生産現場では、衛生的で安全な生乳の生産を目的として、チェックシートによる生乳生産管理制度や酪農家ごとの乳質検査、乳質を基準とした評価額制度などの取り組みが行われているが、乳質評価プラス農家は酪農家の約70%程度である。</p> <p>○各々の酪農家で受精卵移植による和子牛生産等の取り組みが行われているが、乳用牛の健康管理や経営面で科学的根拠に基づいた検討がされておらず、必ずしも効率的な酪農経営に結びついていない。</p>
-----------	--

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】 生産組織等と連携しながら高度な専門的知識を持った職員が検査や農家指導等を実施していく必要がある。 ・酪農および肉用牛生産の振興に関する法律 ・家畜改良増殖法</p>
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<p>○長野県産牛乳の乳質が向上する 乳質評価が標準以上の農家率(乳質評価プラス農家率) 76%</p> <p>○牛群ドック実施農家の飼養管理技術を改善し健康状態が向上する 改善した農家率 80%</p>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)
		バルク乳検査	直接	バルク乳細菌検査・牛のウイルス性下痢粘膜病検査(640件)	1,976	1,583
		牛群ドックの実施	直接	血液生化学検査、飼料成分分析	1,702	1,731
	検討会・研修会の開催	直接	個別検討会(30回)、スキルアップ研修会(4回)	215	287	
	生産性向上フォローアップ	直接	飼育環境の快適性向上指導・搾乳体系の改善指導	0	832	
			合計	3,893	4,433 0	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標
		当初予算			3,893	4,433	目標			成果	達成状況	
		補正予算						乳質評価プラス農家率	74.0%	76.0%		
		合計(A)	0	0	3,893	4,433	0					
	Aの財源	一般財源						改善した農家率	80.0%	80.0%		
		県債										
		国庫支出金			402	923						
		その他	0	0	3,491	3,510	0					
	決算額(B)											
概算人件費	職員数(人)			1.19	1.19							
	概算人件費(C)	0	0	9,827	9,827	0						
概算事業費(B(A)+C)	0	0	13,720	14,260	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--